

(別紙4(2))

事業所名 グループホームよつば

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 1 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束委員会を設置して職員への身体拘束に対する周知を進める。	身体拘束を行わない取り組み。 身体拘束委員会にて計画的な研修を行っていく。	身体拘束を行わない取り組み。 対象者には毎月の検討会議の実施。 3か月に1回、職員会議内にて身体拘束委員会を開催し、計画的な研修を行っていく。	12ヶ月
2	26	毎週土曜日にカンファレンスは行えているが、日常への記録の反映が行えていない	カンファレンスの内容を日々の記録で評価できるようにする。	アセスメントしやすい介護記録用紙へ変更	12ヶ月
3	35	地域を巻き込んだ消防訓練が行えていない	地域住民の参加を呼びかける。	運営推進会議内で民生委員、婦人会の方へ協力をお願いをする。	12ヶ月
4	4	運営推進会議での家族の出席率が悪い	ご家族の出席率向上。	ご家族様へ出席の呼びかけを行っていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。